

ゴミ箱と大人

いちのみや(劇団かたかご)

登場人物

女 男

深夜の公園。ベンチが一つ。

若い女が一人座っている

少し離れたところに、ゴミ箱。そのゴミ箱の中に、男が頭を突っ込んで立っている。

女、缶ビールを手にしている。ちびちびと飲む。飲んでではため息をつく。

男 なあ、なあ、聞こえてる？なあ

女、声のする方を見る。が、目をそらす。

男 え、ちよつ返事してや。こっちでおうてるで。

と、男、顔を上げて女の方を見る。

女は、不気味そうに男を見る。

女 警察呼びますよ

男 なんてやねん、なんもしてへんやん、あ、ちよ、まっつてほんまに。

女の用ですか

男 いや、まあ用ってほどのあれじゃないですけど、なんで、こんなところにいんねやろなって、あ、いやこんなとこっていうか、こんな時間に、若い女の人が。

女 だめですか
男 いや、だめってゆうか、不釣り合いつていうか、
TPOにあつてないつていうか
女 TPO?
男 ああ、TPOや。タイムとプレイスと……TPOや
女 あの、
男 なんや
女 なんて、ゴミ箱に顔突っ込んでたんですか。
男 え?
女 いや、なんでゴミ箱に顔、突っ込んでたんですか。
男 まあ、そういうときもあるやろ、せや、オリジナ
リティや、タイムとプレイスとオリジナリティ。
TPOやねん。
女 そうでしたっけ
男 まあ、細かいことは気にすんなつちゆう話や。そ
や、それで、なんでこんなとこで酒飲んでん?
女 まあ
男 わかった失恋やな。失恋やろ。失恋やわ。
女 ちがいます
男 嘘つけ
女 違いますって。
男 女が、公園で酒飲んでる。こりやもう失恋や。
女 やめてください。
男 じゃあ、なんや。家出か。
女 違います。
男 せやろ、家出やろ。家出中や。家なき子や。
女 だから
男 若いのが夜遅くに公園にいる。そりやもう家出し
かない。
女 怒りますよ。

男 怒ったらええやん。
女 (携帯電話を取り出す。)
男 あ、それはやめて、うん、それはやめとこ。
女 本当に、何も無いんですって、それより、なんで
男 さつきゴミ箱に頭突っ込んでたんですか。
女 もう、ええやん、なんとなくや、なんとなく。な
男 んとなく頭突っ込んでん。
女 こわいです
男 こわいとかいわんというや。あんたのためを思っ
女 て言うてんねやで。なんか思いつめた顔で酒飲ん
男 でたから、いや、見てへんからあれやけど、酒飲
女 みながら思いつめた顔してるような気がしたから
男 声かけてん。
女 はあ。
男 なんもないの？
女 なにが
男 いや、悩み。
女 いや
男 あ、あるやろ。いま、あるやつの「いや」やった
女 やろ。
男 いや、ありますけど。ありますけど、なんで言わ
女 ないといけないんですか
男 まあまあ、言うてみ、ゴミ箱に頭突っ込んでたと
女 しても人生の先輩は先輩や。ちゃんと聞いたるか
男 ら。悩んでる子供がいたら、大人が守ってあげる、
女 これが社会の摂理や。な、信じていうてみ。
男 はあ
女 あ、今信じてないやつの「はあ」やろ、信じて言
男 ってみい、笑いもせえへんし、からかいもせえへ
女 ん。俺はこれでも、根はしっかりしてんねんで。

なあ。

女 : ビールがまずい。

男 : ビールが、まずい。ビールがまずいねんな。あつはつは。ビールがまずいて、あつはは、そんだけ？え？そんだけなんあんた？

女 (帰ろうとする)

男 あー、ごめんごめんごめん、悪かった。悪かったから。謝る、この通り(軽く一礼)。いや、あまりにも拍子抜けしてもうて、反射で笑いがでて来た。

女 もう、いいです。

男 いやあ、そんなこと言わんで、なんでビールまずく感じるのがそんなに辛いんや。だって、自分まだ若いやん。しゃあないてそんなの。え、いくつ自分。

女 ハタチ

男 は、はたち？え、あんたまだはたちなん。

女 うん

男 それで、ビール飲んでみたんか

女 うん、大人になってみたくて。

男 大人？

女 うん、大人。ビール飲めたら、大人かなって

男 なんやそれ。誰が言うたんやそれ

女 いや、勝手に思っただけやけど。ほら、友達とかみんなお酒飲んで、それで、大人やなああって、いや、なんとなくやけど、大人やなああって思うんですよ

男 わからん

女 いいですけど

男 あんた、もうはたちやねんから、大人やん。

女 さつきはまだはたちって言った。

男 今は、もうやねん。さつきはまだでも今はもうや、今はもう、もうハタチや。大人や。

女 何ですかそれ。

男 心配することないで。大人ってそういうもんちゃう？大人やと思ったら大人やし、子供で居たかつたら子供や。

女 はたちになっても実感わかないんです。大人になったって。大学生だからですかね。

男 まあ、それもあるかもな、働いて自立したらまたちやうかも、なんで、そんな大人にこだわるんや。

女 なんとなく

男 なんとなくってなんやねん。

女 なんとなく頭をゴミ箱に突っ込む人に言われたくないです。

男 なんとなくちやうよ、

女 じゃあ：

男 なあ、酒くれや。

女 え？

男 ビール。まだあんねやろ。

女 まあ、はい

男 ありがとう

男、ビールを飲む。

男 はあ、まずい。

女 え？

男 え？俺だってまずいでビール。

女 え？

男 大人やって、酒飲めへん人はいるんやから。やか

ら、気にせんでええやん。大人とか子供とかそういうのじゃなくてさ、それで、子供から大人への一方通行でもなくてさ、行ったり来たりすればええねん。辛くなったら子供のフリして泣いてりやええ。それで、大人になりたかったら、大人のフリしてカッコつければいいよ。

と、ビールを一気に飲み干す
すると、男、吐き気を催し、

男 うつつ、
女 え？
男 おおおおええ：
女 ちよ、大丈夫ですか？
男 おおおおええ

と、ゴミ箱に頭を突っ込みぐったりする男

女 あの
男 大丈夫、すぐ良くなるから。
女 なんか、迎えとか呼んだ方がいいんじゃないや
男 だめだめ、離婚したから。今一人なの、
女 え？
男 え？って言われても普通わかるやろ。TPO的に考えたら、深夜のゴミ箱に頭突っ込んでるやついたら、普通奥さんと別れたやつやろ。それで声かけるやろ普通。
女 いや、わからない。
男 くう、つらくなってきたよ。
女 もう、ビール飲むから。

男 ちげーよ、ほんともう、なんだってんだよ、大人
女 だってなあ、誰かに助けてほしいんだよ、本当は。
男 助けの求め方が独特ですって
女 オリジナリティやって

急に暗くなる

おわり